

IR HANDBOOK

人を豊かに、地球を美しく



第75期 第2四半期のご報告
2023.4.1 — 2023.9.30

 松田産業株式会社
MATSUDA SANGYO CO.,LTD.

社会変化に適応し、進化し続ける、 お客様・社会から常に必要とされる企業へ

お客様・社会

資源の有効活用 & 持続可能な資源確保
お客様や社会の課題解決に資する高い付加価値を提供

貴金属関連事業

資源循環(活用)を創造する
リーディングカンパニー

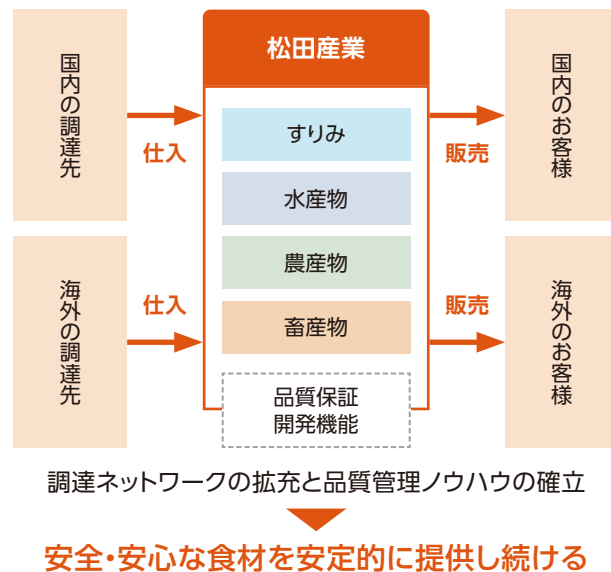
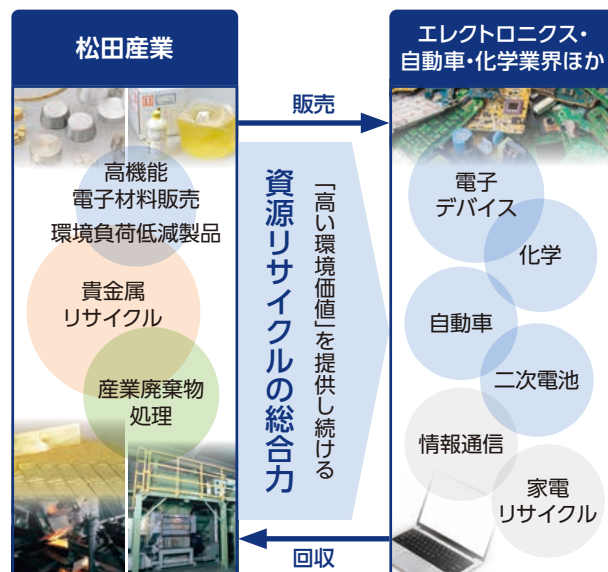
食品関連事業

お客様の商品開発の
ベストパートナー

成長戦略推進

高い環境価値をお客様に提供し続けることでシェア拡大と市場開拓に取り組み、電子デバイス業界、化学/自動車業界、二次電池/E-スクラップ市場等での成長に邁進しています。

食品原材料の調達網と商品ラインナップの拡充、お客様のニーズを捉えた安全・安心・サステナブルな商品開発や商流構築により、グローバル展開の加速と拡販に注力しています。



「人」を核とする成長の加速に向けて

目指す姿と成長戦略の実現に向けて、サステナビリティ経営における3つの重要課題(マテリアリティ)の1つ「多様な人財活躍による成長加速」に注力しています。具体的には、変化の激しい現代においても収益を上げ続けるための人財を育成すべく、生き生きと、安全に、健康で長く働くことができる職場環境を整備するとともに、中期経営計画のもと、「成長を牽引する経営人財の創出」「適材適所で多様な人財の活躍」「働きやすい職場環境作り」に取り組んでいます。

ダイバーシティの推進

その一環として、ダイバーシティの推進においては、女性活躍推進法に基づく行動計画のもと、女性メンバーを適正にマネジメントするための所属長への研修、女性へのキャリア開発支援等を通じ、より多くの女性が当社で長く活躍できる環境整備を進めています。加えて、「経験者採用」によって高い専門性/知見/経験を持つ人財を獲得することで知と経験の多様性を醸成しているほか、再雇用制度や障がい者雇用も促進しています。

人的資本への投資

事業環境が激しく変化するなか、今後も揺るぎない企業理念のもと、「貴金属関連事業」「食品関連事業」の両事業を牽引役に安定性と成長性のある企業として進化し続けるべく、「経営人財の育成」と「組織や機能の連携を可能とする人財の育成」に注力しています。

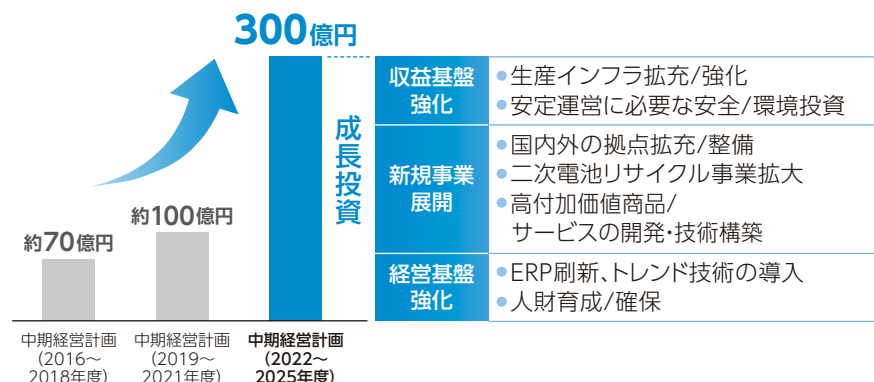
前者では「階層別研修」の拡充や「MBA通信教育」「選抜研修」を展開しているほか、後者では「営業」「生産/技術」「物流」「管理/システム」の各機能の連携を組織横断的に強化するプロジェクトに多様な人財が参画することで、組織力の強化と人財育成を同時に進めています。



○ 将来を見据えた先行投資に注力しています

当社グループは現中期経営計画(2022-2025年度)を「先行投資期間」として位置づけ、4年間累計で300億円の投資を計画・推進しています。中長期的視点からの収益基盤の強化や新規収益源の創出、ITや人的資本、環境関連投資に積極的に資金を振り向けることで、現中期経営計画以降の事業規模や企業価値の拡大につなげていく構えです。

● 過去2回の中計との投資規模比較と投資概要

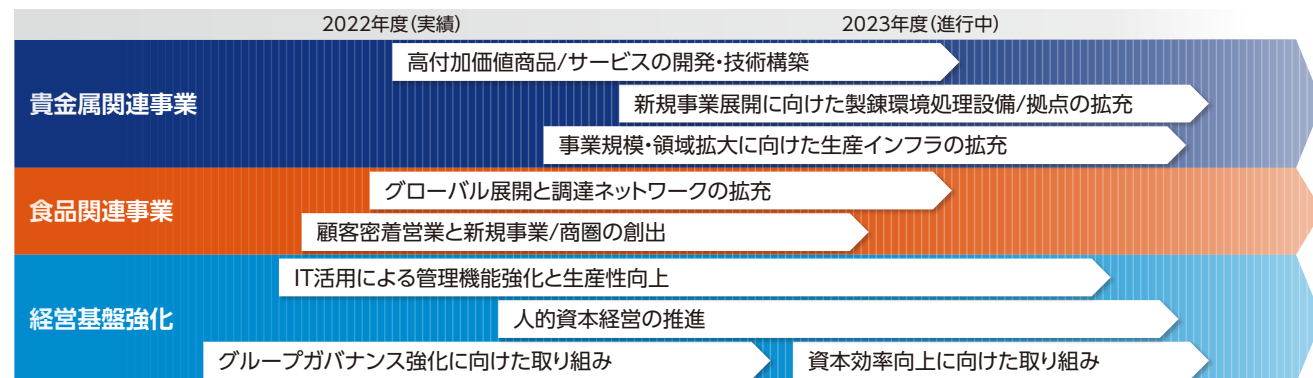


○ 各事業の中長期的成長と経営基盤の強化に向けて

貴金属関連事業では、新規事業の展開と事業規模・領域の拡大に向けて、高付加価値商品/サービスの開発や技術構築、生産インフラの拡充へ向けた投資に注力しています。食品関連事業では、グローバル展開と調達ネットワークの拡充、顧客密着営業と新規事業・商圏創出への投資を進めています。

経営基盤の強化に向けては、IT活用による管理機能強化と生産性向上、人的資本経営の推進、グループガバナンスの強化に投資しています。

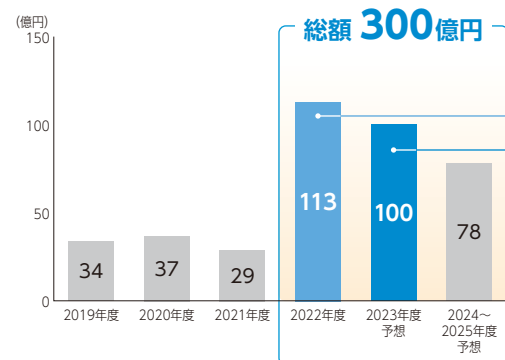
● 中期経営計画(2022-2025年度)における投資の進捗状況



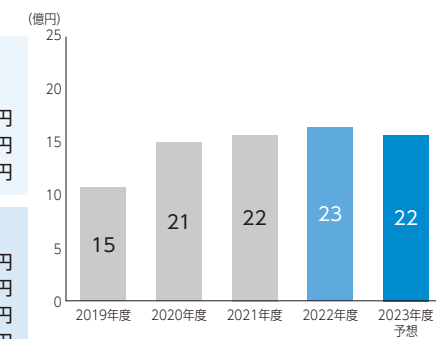
○ 先行投資の具体的内容と財務的影響

下図の通り、2022年度は貴金属関連事業を中心に113億円の投資を実施し、2023年度も約100億円の投資を推進しています。その結果、減価償却費が22億円前後で推移し短期的には営業利益の押し下げ要因となっておりますが、中長期での持続的成長と企業価値向上を見据え、引き続き積極的な投資を進めていきます。

● 設備投資額の推移



● 減価償却費の推移



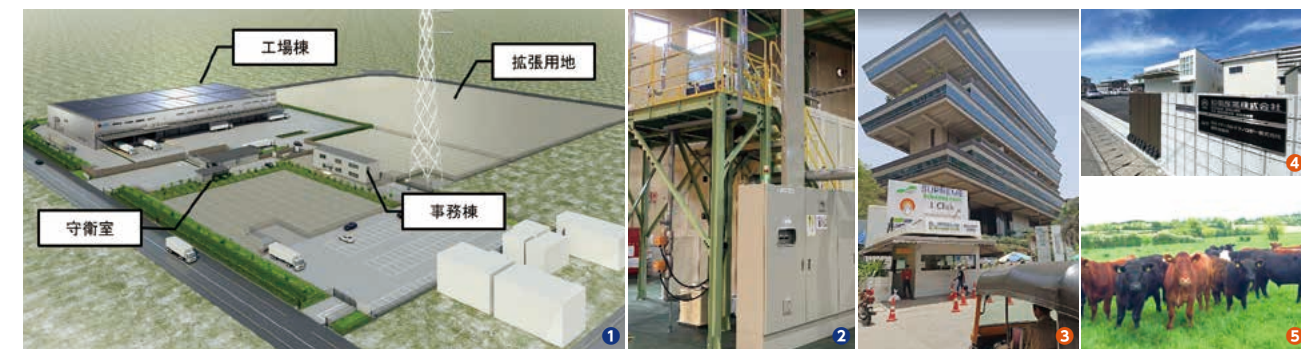
2022年度 設備投資(実績)

- 埼玉県入間地区、福岡県北九州地区
- 土地・建物 86億円
- 製錬環境処理設備・拠点拡充等 20億円
- IT投資 7億円

2023年度 設備投資(予想)

- 埼玉県入間地区工場機能拡充 17億円
- 福岡県北九州拠点展開 28億円
- 製錬環境処理設備・拠点拡充等 43億円
- IT投資 12億円

○ 近年の成長投資



貴金属関連事業

- 1 半導体等エレクトロニクス産業の中長期的成長が見込まれる九州地区で、新工場の建設を決定(2022年10月)
- 2 NEW 医薬品の包装等に用いられるPTPシートの産業廃棄物処分量許可を取得(2023年6月)

食品関連事業

- 3 現地市場への参入も見据え、インド現地法人を開設(2022年3月)
- 4 顧客密着型営業の強化に向けて静岡出張所を開設(2022年4月)
- 5 グローバルネットワーク拡充の一環として、欧州産ビーフの取り扱いに注力(2022年度~)

持続的な成長と企業価値向上への取り組みに邁進しています。

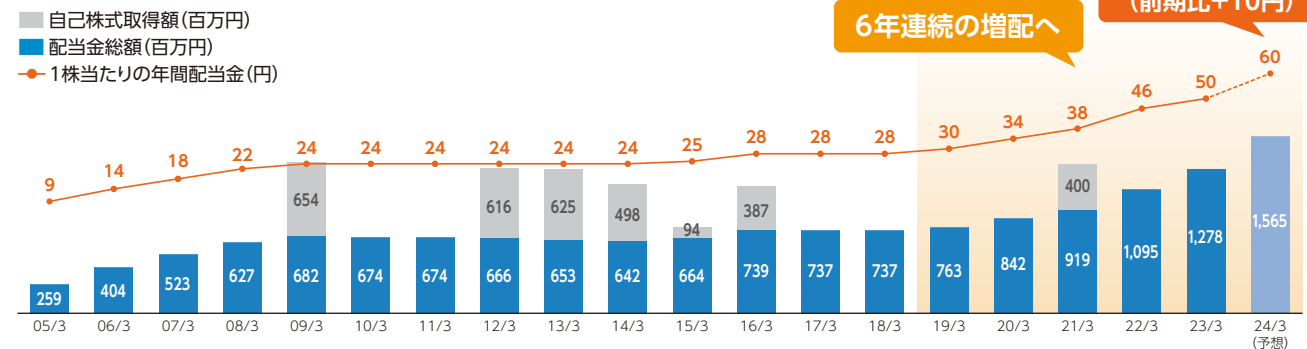


代表取締役社長 松田 芳明

2024年3月期第2四半期の業績と配当について

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
 当第2四半期の連結業績は、国内外で景気の下振れリスクがある一方で全体として回復傾向もみられるなか、貴金属関連事業が減収減益、食品関連事業が増収減益となりました。その結果、売上高は前年同期比1.6%増の1,787億80百万円、営業利益は同36.1%減の50億81百万円、経常利益は同27.7%減の58億76百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同27.9%減の40億62百万円となりました。
 当社グループは、持続的な成長と企業価値向上に向けて、成長戦略による中長期的な資本収益性の向上とサステナビリティ課題に積極的に取り組み、株主還元の充実に向けて具体的な検討を進め、皆様のご期待に応えていく所存です。その一環として、当第2四半期末の配当金は、期初予想通り1株当たり30円といたしました。2024年3月期の期末配当も30円を予想し、年間配当は前期から10円増配の60円とする予定です。

株主の皆様におかれましては、今後とも何卒一層のご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。



株主優待

- 対象株主**
 毎年3月31日現在、当社株式を1単位(100株)以上かつ1年以上継続して保有する国内在住の株主様を対象といたします。
 ※なお、1年以上継続保有の株主様とは、同じ株主番号で3月31日および9月30日現在の株主名簿に3回以上連続で記載または記録された株主様です。
 - 優待の内容**
 一律2,000円相当の当社オリジナル「QUOカード」を贈呈いたします。
 - 贈呈の時期**
 毎年1回、当社定時株主総会終了後の6月下旬発送を予定しております。
- カレンダー贈呈**
 3月末の株主様を対象にご希望をお伺いし、ご希望されました株主様あてに12月初旬頃お送りいたします。

— 株主の皆様の声 —

株主アンケートへご回答いただきました内容から、当社株主優待に対しお寄せいただきましたコメントの一部をご紹介します。



優待のQUOカードはよく利用しています。ありがとうございます!!
 (青森県、70代)

株主優待を廃止する企業が多いなか、続けていただけてありがたいです。長期保有のモチベーションになっています。
 (愛知県、40代)

カードの絵柄を複数にしたいかがでしょうか。
 (愛知県、60代)

御社のカレンダー、とても美しく、これをいただくことが楽しみです。(静岡県、50代)

2023年、QUOカードのデザインを刷新いたしました!

ホームページ「個人投資家の皆様へ」も是非ご覧ください

<https://www.matsuda-sangyo.co.jp/ja/ir/individualinvestor.html>

株主の皆様からのご意見を踏まえ、今後も内容を随時更新・拡充していきます。是非ご覧ください。



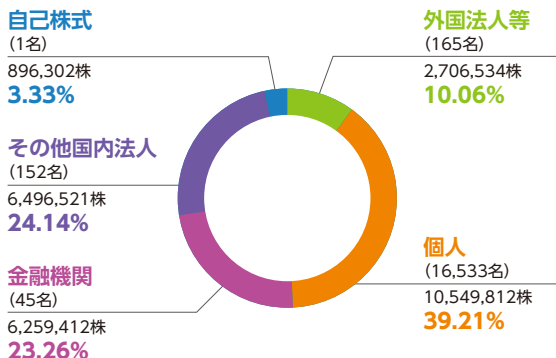
会社概要 (2023年9月30日 現在)

商号	松田産業株式会社
本社所在地	東京都新宿区西新宿1-26-2
設立年月日	1951年6月18日
資本金	3,559百万円
従業員数(連結)	1,623名
主な事業内容	貴金属回収製錬、貴金属地金・電子材料 他の販売、食品加工原材料の卸売、産業 廃棄物の収集・運搬・処理
会計監査人	EY新日本有限責任監査法人

株式の状況 (2023年9月30日 現在)

株式の総数	40,000,000株
発行済株式総数	26,908,581株
株主数	16,896名

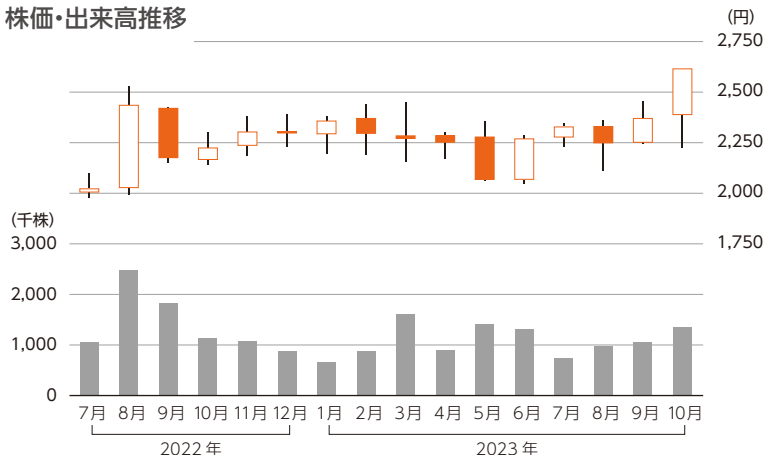
所有者別分布状況 (2023年9月30日 現在)



(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店でもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株価・出来高推移



大株主 (2023年9月30日 現在)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
松田物産株式会社	3,470,649	12.89%
松田芳明	3,110,265	11.55%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,887,900	7.01%
松田邦子	1,133,240	4.21%
明治安田生命保険相互会社	931,700	3.46%
株式会社日本カस्टディ銀行(信託口)	927,400	3.44%
松田和子	783,796	2.91%
対馬純子	783,758	2.91%
住友生命保険相互会社	665,500	2.47%
エム企画株式会社	479,000	1.78%

株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日	定時株主総会	毎年6月
期末配当金受領株主確定日	3月31日	株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
中間配当金受領株主確定日	9月30日	特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 TEL:0120-232-711 (通話料無料) (郵送先) 〒137-8081 新東京郵便局私書箱29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部		
上場証券取引所	東京証券取引所		
公告の方法	会社法第440条第4項の規定に基づき、決算公告は有価証券報告書をもって行う		